

かほっ子

令和4年 9月 1日 文責:校長・市川 修

2学期がスタートしました!!

8月25日の始業式から1週間が経ちました。子どもたちのにぎやかな声が戻ってきた校舎も、ひっそりとしていた夏休みの間が嘘のように、明るく生き生きとして見えます。

長い休みを終えた我らが嘉穂っ子たちは、何だか身体も大きくなったようにも見えます。新学期も元気に学習や活動に取り組んでいる嘉穂っ子たち。これからまた、どんな姿・どんな頑張りを見せてくれるのか、とても楽しみです!

2学期は約4ヶ月(学校に来る日は82日)あるとても長い学期で、勉強や行事等もいろいろあって、とても大切な学期です。まだまだ続いているコロナ禍に伴う不自由もありますが、みんなで励まし合いながら、やらなければならないことにしっかりと取り組んで、実りの多い4ヶ月にしていきたいと思ひます。

家庭・地域の皆様におかれましては、嘉穂っ子たちが、この2学期も元気に頑張れるよう、ご支援をよろしくお願い致します。

おほろぎのなく夜ぞしかと秋来たり 中尾白雨

始業式の日の朝、登校指導のために校門を出て右に曲がったとたんに、夢サイトの前の植込みの中からコオロギの鳴き声がたくさん聞こえてくるのが耳に入りました。今年の夏は毎日「暑い、暑い」とうんざりしていましたが、季節は確実に巡っているのだなと感じたひと時でした。

秋になるといろいろな虫の鳴く声が聞こえてきます。2年生の音楽の教科書にも載っている唱歌『虫のこえ』では、マツムシは「ちんちろりん」、スズムシは「りいんりん」、コオロギは「きりきり」、クツワムシは「ガチャガチャ」、ウマオイは「すいっちゃん」。「♪ああ おもしろい 虫のこえ」ですね。

この“虫のこえ”については、古くは『万葉集』*の中にもコオロギの声に聴き入る様子を詠んだ和歌が収められているようで、昔から人々は、この秋の情緒を楽しんでいたようですね。(ただ、この“虫の声”に耳を傾けるのは、日本とポリネシアの島々に暮らす人々だけなのだとか…。何とも不思議?)

私たちの嘉麻市には自然がたくさんあり、身近にふれあうことができます。そして、そんな自然とのふれあいの中で、私たちは当たり前のように季節やその移り変わりを感じています。ただ、最近、都会の人たちがわざわざ田舎にやって来てキャンプに興じているところを見る度に、実は私たちの暮らしは、私たちが思っている以上に“豊か”なのだと気付かされます。

秋の虫たちの一生は約1年間。鳴くのはその内のわずか2ヶ月程。限られた時間の中で精一杯に自分を表現している虫たちの声を聴きながら、家族で、“豊か”な自然をたのしんでみるのはいかがですか?

*万葉集:今から1250年程前にまとめられた和歌集。嘉麻市にも緑のある山上憶良の歌も収められている。

“笑顔いっぱい”の嘉穂小学校に!

4月の始業式の時に、「みんなが毎日を安心してたのしく過ごせるように、嘉穂小学校を“笑顔いっぱい”の学校にしよう!」という話をし、どうすれば“笑顔”を増やせるかを考えながら、子どもたちと教職員みんなで頑張っているところです。

今回、2学期の始業式に当たり、「“笑顔いっぱい”の嘉穂小学校にするために、大事にしたいこと」をおさらいしました。

その① 身体や健康を大切に!

2学期は学習の他に運動会や遠足など様々な行事もありますが、いろんなことに取り組みたくても、元気がなければ上手くできません。また、まだまだコロナの方も治まってはいません。

「早寝・早起き・朝ご飯・少メディア」「マスク・手洗い」などを心がけて、毎日を元気に過ごせるようにしましょう!



その② 本物の力を身につけるために しっかり学ぼう!

2学期は、勉強も少しずつレベルアップします。10月には、運動会もあります。そこでどんな成果を見せられるかは、どれだけ“努力”を積み上げられるかにかかっています。

毎日毎日の“積み重ね”を大切にしながら、自分の力をどんどん伸ばしていきましょう!“ちりも積もれば山となる”



その③ 心豊かに みんなで支え合おう!

ひとりで頑張ることは、とても大事ですが、とてもたいへんです。そんな困っているとき・挫折そうなときに、支えとなるのが仲間です。

自分のことに一生懸命に取り組むとともに、周りの人たちにも目を配り、お互いに声をかけ、協力し合い、支え合いながら、みんなで一緒にがんばっていきましょう!



その④ 感謝の気持ちを忘れずに!

みんなの周りには、みんなのことを見守り、支えてくれているたくさんの人たちがいます。お家の方、友だち、地域の方、先生…。いろんな人たちに支えられていることへの感謝を忘れず、「ありがとうございます!」という気持ちを大切にしましょう!

12月の終業式の日、みんなで「たのしかったね!」「がんばったね!」と“笑顔”でふり返れるように、頑張っていきましょう!

《9月の主な行事予定》

- 9/ 1日(木) 登校指導日 安全点検日
- 2日(金) 教育実習①(～9/29)
- 5日(月) 教育相談週間
- 6日(火) 代表委員会
- 19日(月) 敬老の日
- 23日(金) 秋分の日
- 26日(月) 教育実習②(～10/21)
- 30日(金) 職員研修(嘉穂中学校区小中一貫教育推進協議会教育内容部会)
- 10/ 3日(月) 登校指導日
- 5日(水) 視力検査(～7日)
- 23日(日) 運動会 ※代休24日、予備日27日



“あいさつ”は“心のリボン”

「おはようございます!」「こんにちは!」「よろしくお願ひします!」「ありがとうございます!」「いただきます!」「ごちそうさまでした!」「さようなら!」などなど。いろいろな場面でいろいろな「あいさつ」がありますね。

ふだん何気なく交わっている「あいさつ」ですが、「あいさつ」には大事な役割があります。それは、「人と人の心どうしを近づける」ということ。そして、心どうしが近づくと、人は自然と笑顔になります。

「あいさつ」は、『心と心をつなぐリボン』なんです。

朝、気持ちのよいあいさつが交わせた日は、不思議とやる気も出て、気分よく過ごせます。嘉穂っ子のみんなにも、そんな日が一日でも多くあるといいなと思ひます。

また、「あいさつ」がたくさん聞こえてくる学校に行くと、何だか自然といい気分になって、「いい学校だな～」、「また来たいな～」という気持ちになります。嘉穂小学校も、いろんな人から、そんな風に思ってもらえる学校になったら、とっても素晴らしいですね。



PTA育成委員会による「あいさつ運動」(8/29朝)の取組の様子

あいてをみて
いつでも
さきに
つづけて
だれにでも

夏休みの作品がたくさん集まっています!!

夏休みの間に、みんなが取り組んだ工作・絵や自由研究が、たくさん集まっています。それぞれに思い思いの工夫が凝らされ、思わず時間を忘れて見入ってしまうようなものばかり!!

コロナ禍でなければ、作品展などを開いて、お家の皆さんにも見に来ていただきたいところですが、叶わないのが実に残念です!

※ほんの一部ですが、写真で紹介します。

